

2026年度入試 出題趣旨

A 日程入試【国語（現代の国語、言語文化〈近代以降の文章〉）】

◆全体的な出題趣旨

本学での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを判定するために、国語総合（近代以降の文章）における学習の到達度を重視する。

具体的には、同分野における専門的知識・技能とその活用力、すなわち、理論的、専門的な知識と技術の修得、および、それを活用できる能力を問うとともに、同分野における問題発見・解決力、すなわち、修得した知識と技術を生かし、問題を発見し、解決していく能力を問う。

そのため、説明的文章、文学的文章、語彙の三つの領域から、それぞれを大問一、二、三として出題した。

A 日程入試【外国語（英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ）】

◆全体的な出題趣旨

この試験では、英語のコミュニケーション能力を中心に、基本的な文法知識や語彙力、さらに文脈に基づく応用力を総合的に評価することを目的としています。

試験は、会話や文章を通して、正確に状況を把握し、適切に応答する力を問う問題を含むとともに、文法や語彙の知識を実際の使用場面で活かせるかどうかを確認します。

また、長文読解においては、英文の趣旨を正しく理解し、内容に基づいた適切な解答を選択できる力も評価します。全体として、実際のコミュニケーション場面を想定し、英語を使って適切に意思疎通できる能力を多角的に測ることを目指しています。